

「職員アンケート」集計結果のご報告

令和4年度からみあのhana

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	2	利用人数がマックスの日は窮屈になりがちなので、仕切りを外しなるべく机やイスを一か所に固めてスペースが取れるようにしている。	
	2	職員の配置数は適切であるか	2	2		休みが入ってしまった時の対応。休みが出たら補填している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	3		すべてのバリアフリーは整っていない。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2	2		広くの参画はできていない。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4		話し合いを行い改善努力し、出た意見を職員同士共有し、気を付けるポイントとして周知している。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4		ホームページに載せたり、手紙でも配布している。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	1		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4		社内研修を行っている。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4		電話や面談などを通して家庭の意見を取り入れている。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4		活動案を作成し共有をしている。個人でメインを作成し、意見交換を行う。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4		基本的に同じ月に同じ活動が入らないよう工夫している。また子どもたちに人気の活動は入れる場合もある。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	2		そこまで細かく分けられてはいない。意識して取り組んでいく。

適切な支援の提供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4		本人の課題が何なのかを個別と集団の両方から捉えている。		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	1	3	共有ノートを使って伝達している。サイボウズ内で共有している。	行う日もあれば行えない日もある。 ツールの活用。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	3	退勤時間が近くなり打ち合わせする時間がない場合は、支援者の連絡帳等で共有している。		
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	1	カンファレンスを行っている。		
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4		相談支援の方や、心理士に相談している。		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	3	1	ガイドラインに沿って個々の課題を理解し活動を通して指先のトレーニングを行ったり、身体を動かす支援を行っている。	日常生活スキルの課題を成功体験に繋げられるよう設定しながら支援を行っている。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4				
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3	1	学校送迎時に連携を取っている。	下校時間の急な変更など連絡をいただけていないことがある。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	—	—	受け入れていない。		
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	2	保護者様から情報をもらっている。		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	1	希望があれば記録等提供を開示できるようにしている。		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	2	研修に出向くことはあまりないが、配信の研修に参加することはある。		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4			コロナ禍のため控えている。	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	3	令和4年度第1回川口市自立支援協議会事業所連絡会に出席。	積極的ではない。協議会の活動を調べる。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4		連絡帳や送迎時、電話などで行っている。		

	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	2	今後コロナ禍が落ち着いてから行っていきたい。個別対応も視野に入れておく。	コロナ禍と言うことでペアレントトレーニング等会議をする事が困難だった。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4		契約の際に行っている。分からない時はその都度説明をしている。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4		事業所職員で共有し得た情報や心理士からの助言をもとに行っている。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	1	保護者様交流会など開催をしている。事業所内で取り組んでいる。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4		両者の内容を確認し、対応している。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4		メールを利用して発信を行っている。ホームページで発信している。	
	35	個人情報に十分注意しているか	4			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	2	フリーマーケットなど行っている。西ハロに参加している。	コロナ禍なので控えている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4		契約時に説明、手紙の配布、メールメイトなどでも配信している。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4		定期的に行っている。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4		定期的に行っている。虐待防止委員会全職員対象に研修も行っている。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	1	必要と判断した方のみ承諾をもらっている。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	1	保護者と共有し、対応している。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4		毎月行っている。支援者同士で共有もできている。些細なことでも記入するよう心掛けている。	